

世界で活躍するアーティストにインタビュー

Art × Artist × Museum

～あなたにとって、アートとは？～



今年開館25周年を迎える大塚国際美術館(徳島県鳴門市)は、1年間を通して「アート・パラダイス」をテーマにさまざまな企画を展開します。そのひとつとして「^{アート}Art×^{アーティスト}Artist×^{ミュージアム}Museum」と題し、世界で活躍するアーティストにアートや美術館への想いを語っていただくインタビュー動画をシリーズ(不定期)で紹介します。

記念すべき第1回は、アジアを代表するシンガーソングライター、ディック・リー氏のインタビューです。本日2月10日より大塚国際美術館公式YouTubeで動画を公開します。

音楽活動だけでなく、デザイナー、脚本家、映画監督としても世界で幅広く活躍されているディック・リー氏のアートや美術館への想いをぜひご覧ください。

ディック・リー

シンガポール出身。1956年生まれ。

1974年、ファースト・アルバム『LIFE STORY』をリリース。1989年の「MAD CHINAMAN」は、世界的なヒットとなった。彼の曲は、ポップミュージックにアジアの要素を取り入れた唯一無二の楽曲で、90年代に日本で巻き起こった「ワールドミュージックブーム」をけん引した。宮沢和史(THE BOOM)との共作をはじめ、宮本亜門演出によるミュージカル「香港ラブソディー」の作曲も担当し、アジアのトップアーティストに多くの曲を提供。また、2005年の第56回紅白歌合戦には、松任谷由実 With Friends Of Love The Earth のメンバーとして初出場した。代表曲のひとつ「HOME」は、1997年にシンガポール建国記念日の為に作曲され、今日まですべてのシンガポール人によって歌われ、“最もシンガポールを代表する曲”に選ばれている。

大塚国際美術館

大塚グループ創立75周年記念事業として創業の地である徳島県鳴門市に設立した陶板名画美術館。世界26カ国の西洋美術を代表する名画1000余点を陶板で原寸大に再現し常設展示しています。美術書などで一度は見たことがある名画が一堂に会し、日本に居ながら世界の美術館を体験できます。

【住所】〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

【TEL】088-687-3737 【FAX】088-687-1117

【URL】<https://www.o-museum.or.jp/>

【開館時間】9時30分から17時(入館券の販売は16時まで)

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)、1月は連続休館あり、その他特別休館あり*8月無休

【入館料】一般3,300円 / 大学生2,200円 / 小中高生550円 *20人以上の団体は10%割引



システィーナ・ホール